

使用レジストレーションメニュー

4 -02-26:ビタースイートラテン

プリセット Preset

	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム	フットスイッチ(LEFT)	
	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : S-NH"ター 1 OFF リード1 : テア"サク"ス 2 ON 下鍵盤1 : S-NH"ター 2 OFF ペダル1 : アコ"ン"ズ 1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : アコ"ディ"オン 1 ON リード2 : S-n"イ"リ"カ ON 下鍵盤2 : ス"リ"グ"ス 10 ON ペダル2 : マ"ト"リ"カ ON	ラテン: 25:タンソン メイン/フィルイン C	フットスイッチ(LEFT) ◀3▶ 設定	テンポ=115

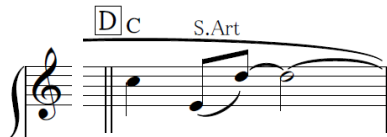
レジスト作成 Making Registration

■ =変更なし

	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム	フットスイッチ(LEFT)	
M1	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : S-NH"ター 1 OFF リード1 : テア"サク"ス 2 ON 下鍵盤1 : S-NH"ター 2 ON ペダル1 : アコ"ン"ズ 1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : アコ"ディ"オン 1 OFF リード2 : S-n"イ"リ"カ ON 下鍵盤2 : ス"リ"グ"ス 10 ON ペダル2 : マ"ト"リ"カ OFF	イントロ 2 C(点減)		フットスイッチ ユーティライザー オーディオ レガ"ト"ス"ワ"イ"チ(ラ"イ"ト) ◀1▶ E"ト" "カ"ト
M2	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : S-NH"ター 1 OFF リード1 : テア"サク"ス 2 OFF 下鍵盤1 : S-NH"ター 2 ON ペダル1 : アコ"ン"ズ 1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : アコ"ディ"オン 1 OFF リード2 : S-n"イ"リ"カ ON 下鍵盤2 : ス"リ"グ"ス 10 ON ペダル2 : マ"ト"リ"カ OFF	イントロ 3 C(点減)		リード" 2→S-ハ"イ"オリ"ン: ホ"ル"ユ"ムを MAX(=24) にする
M3	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : S-NH"ター 1 ON リード1 : テア"サク"ス 2 OFF 下鍵盤1 : S-NH"ター 2 ON ペダル1 : アコ"ン"ズ 1 ON	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : アコ"ディ"オン 1 ON リード2 : S-n"イ"リ"カ ON 下鍵盤2 : ス"リ"グ"ス 10 ON ペダル2 : マ"ト"リ"カ ON	D(点減)		
M4			エンディング 2		

Let's Try! “スーパーアーティキュレーションボイス「S-バイオリン」”の奏法を体験しよう。

スーパーアーティキュレーションボイスは、自然なアコースティック楽器の音を再現するため、鍵盤の弾き方に応じて繊細な表現が附加されるボイスです。この曲で使用しています「S-バイオリン」は、レガート奏により自然なスライド音や、タッチによりキーオフ(離鍵)時にベンドダウンの効果も得られます。また、オートアーティキュレーション ON の状態で、7度~1オクターブ上の音をスラーで弾いた時にポルタメントの効果も得られます。



リード2	S-n"イ"リ"カ	◀6▶
ス"イ"ト	---	
ス"イ"ト"タ"イ"化	---	
オ"ト"ア"ー"ティ"キュ"レ"ー"ショ"ン	ON	
ア"ー"ティ"リ"ア"ー	ト"ッ"ク	

手順 ① E音からD音をレガートで演奏する。→スライド効果が得られる。

アレンジのジャンル

各楽器の特徴を活かし、ミディアムテンポのラテンに仕上げました。

演奏上のポイント

テーマのサクソスはフレーズングを大切にし表情豊かに。2コーラス目のバイオリンは慣れてきたら自由にスーパーアーティキュレーションを用いたフェイクをしてもよいでしょう。

大木裕一郎